

# FUJIFILM

---

取扱説明書

---

サーマルフォトプリンタ

ASK-500

プリンタドライバ



第1版

Ref.No. 012DC2109A

Microsoft、Windows は、それぞれ米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。  
その他記載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

# 目次

---

1. 使用環境.....	4
2. インストール .....	5
2.1 ドライバのインストール.....	5
2.2 USB ポートのインストール.....	7
2.3 ICC プロファイルの設定.....	8
3. アンインストール .....	9
4. 機能説明.....	10
4.1 用紙設定ダイアログ .....	10
4.2 オプション設定ダイアログ .....	11
4.3 色調整 .....	12
4.3.1 色調整ダイアログ .....	12
4.3.2 詳細設定ダイアログ.....	14
5. エラー表示.....	15
6. 注意事項、その他 .....	16
6.1 注意事項.....	16
6.2 お客様の目的に合った使用法 .....	18
6.2.1 プリント画の色調整をしたい場合 .....	18
6.2.2 低階調部のグレーバランスを調整したい場合 .....	18
6.3 禁止事項について .....	18
6.4 免責について.....	18

# 1. 使用環境

---

- 対応 OS : Windows7/Windows8.1/Windows10 (32bit 版および 64bit 版)
- コンピュータ : OS が正常に動作する条件を満たしていること。
- 主記憶メモリ : OS が正常に動作する条件を満たしていること。
- ハードディスク : OS が正常に動作する条件を満たしていること。
- USB ケーブル : 2 m 以下のケーブル推奨
- インターフェース : USB2.0 (ハイスピード)
- \* PC とプリンタは 1 対 1 で接続してください。
- \* 2m 以内のケーブルを使ってください。

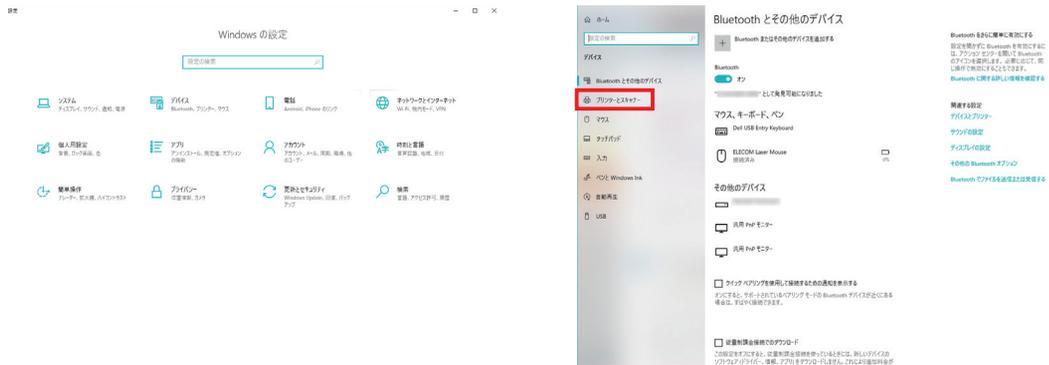
## 2. インストール

<注意> プリンタドライバをインストールしてからプリンタを接続してください。

<注意> 下記手順はWindows10の画面を使用していますが、他OSも同様の順番で操作してください。

### 2.1 ドライバのインストール

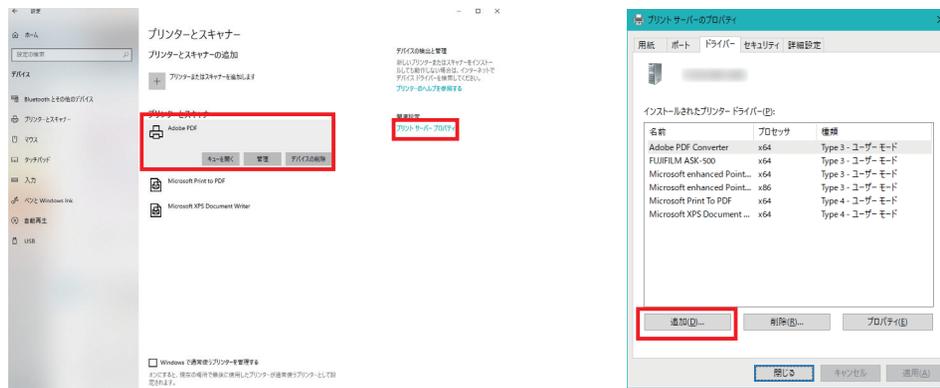
- 1) デスクトップにてスタートボタンをクリックし、ポップアップメニューから「設定」ボタンをクリックして「Windowsの設定」画面を表示します。(図1) 「デバイス」を選択し、「プリンターとスキャナー」をクリックします。(図2)



<図1>

<図2>

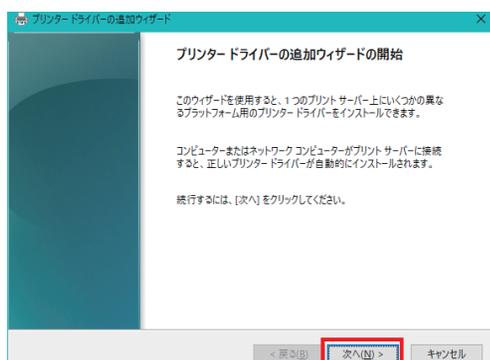
- 2) 「デバイスとプリンタ」のウィンドウで、「プリンタ」の欄のいずれかのアイコンをクリックして選択した状態にして「プリントサーバープロパティ」を選択します。(図3)
- 3) 「プリントサーバーのプロパティ」で「ドライバー」タブを開き、[ドライバー設定の変更] ボタンをクリックします。  
※ OSのバージョンにより、この画面が表示されない場合があります。
- 4) [ドライバー設定の変更] ボタンのない、同様の画面が表示されます。[追加] ボタンをクリックします(図4)。



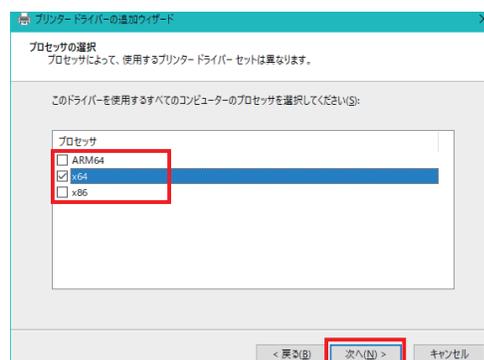
<図3>

<図4>

- 5) 「プリンタードライバーの追加ウィザードの開始」の [次へ] ボタンをクリックします。(図 5)
- 6) OS が 32bit 版の場合は「x86」のチェックボックスに、64bit 版の場合は「x64」のチェックボックスにチェックが入っていることを確認して、[次へ] ボタンをクリックします。(図 6)

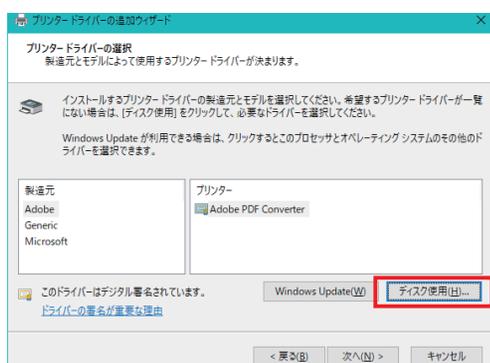


<図 5>

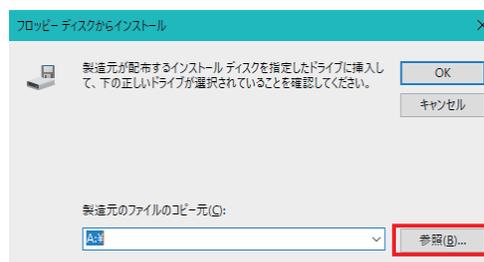


<図 6>

- 7) 「プリンタードライバーの選択」画面で、[ディスク使用] ボタンをクリックします。(図 7)
- 8) 「フロッピーディスクからインストール」画面が表示されたら、[参照] ボタンをクリックします。(図 8)

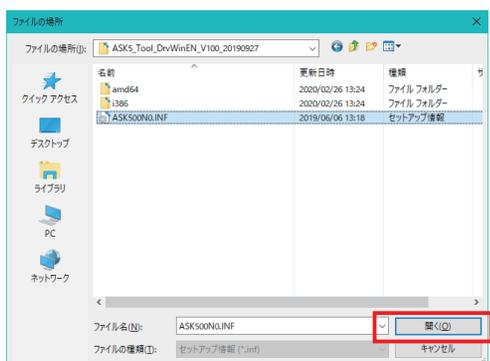


<図 7>

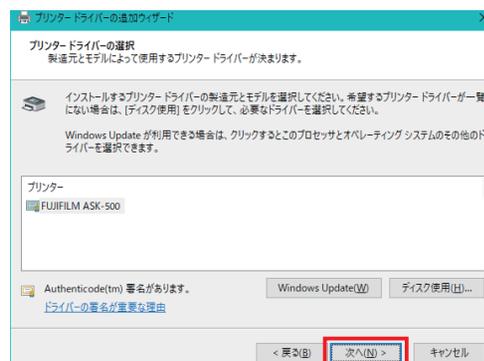


<図 8>

- 9) ダウンロードして解凍したプリンタードライバーのフォルダを開くと、「ファイル名」欄に「ASK500N0.INF」が表示されます。[開く] ボタンをクリックします。(図 9)
- 10) プリンターに「FUJIFILM ASK-500」が表示されます。[次へ] ボタンをクリックします。(図 10)

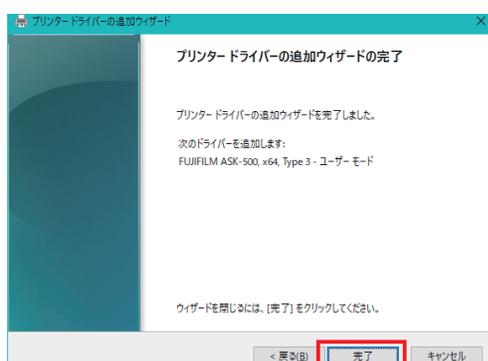


<図 9>



<図 10>

- 11) 「完了」 ボタンをクリックします。(図 11)
- 12) 「Windows セキュリティ」 ダイアログが表示されたら、[インストール] ボタンをクリックします。(図 12)  
 ドライバのインストールが完了すると、「プリンタードライバーの追加ウィザード」(図 11) の表示が自動で消えますので、それまでお待ちください。

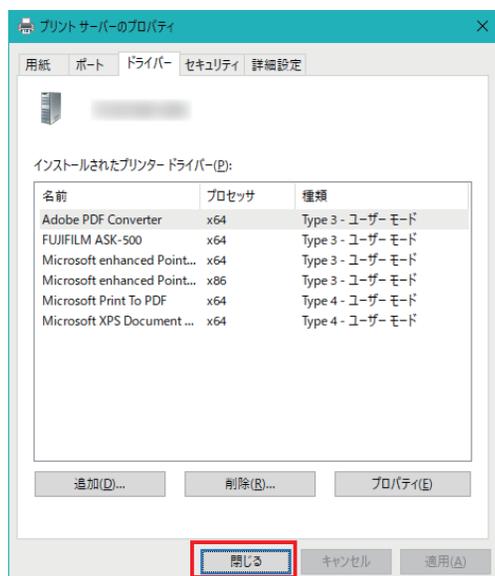


<図 11 >



<図 12 >

- 13) 「プリントサーバーのプロパティ」 にインストールしたプリンタドライバが表示されます。[閉じる] ボタンをクリックします。(図 13)



<図 13 >

## 2.2 USB ポートのインストール

- 1) プリンタの電源を入れて、USB ケーブルでプリンタを PC に接続します。
- 2) デバイスドライバソフトウェアが自動でインストールされます。
- 3) 「プリンターとスキャナー」画面に「FUJIFILM ASK-500」のアイコンが追加されます。
- 4) インストール完了後、コンピュータを再起動します。

## 2.3 ICC プロファイルの設定

- 1) ICC プロファイルをインストールします。
  - ・ エクスプローラ等にてダウンロードした ICC プロファイル (ASK500-V1A.icc) を選択し右クリックします。
  - ・ 「プロファイルのインストール」を選択し、ICC プロファイルをインストールします。
- 2) 「スタートメニュー」→「設定」→「デバイス」→「プリンターとスキャナー」を開き、「ASK-500」を選択します。
- 3) 「管理」ボタンをクリックし、「プリンターのプロパティ」を選択します。
- 4) 「色の管理」タブを選択し、「色の管理」ボタンをクリックします。
- 5) 「デバイス」タブの「デバイス」項目で、「プリンター：ASK-500」を選択します。
- 6) 「このデバイスに自分の設定を使用する」チェックボックスにチェックします。
- 7) 「プロファイルの選択」項目で「手動」を選択します。
- 8) [追加] ボタンをクリックし、インストールした ICC プロファイルを選択します。
- 9) [閉じる] ボタンをクリックし、操作を終了します。
- 10) ICC プロファイルを利用する場合は、ASK-500 プリンタドライバの「オプション」タブにある「カラーマッチング」チェックボックスにチェックします（4.2 節参照）。

### 3. アンインストール

---

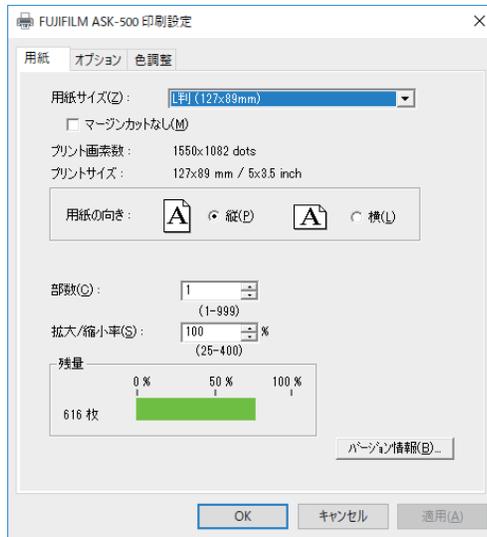
プリンタドライバをアンインストールするには、以下の手順に従って操作してください。  
アンインストールを行う場合は、アプリケーションからプリンタドライバを使用していないこと、  
または印刷ジョブがスプーラ内に残っていないことを確認してください。  
プリンタが通常使うプリンタに設定されていないことを確認してください。  
また、アンインストール後に再度プリンタドライバをインストールするときは、インストールの完了後に再度コンピュータを再起動してください。

<注意> アンインストール時は、インストール時の USB ポートにプリンタを接続してください。

- 1) デスクトップにてスタートボタンをクリックし、ポップアップメニューから [設定] ボタンをクリックして「Windows の設定」画面を表示します。  
「デバイス」を選択し、「プリンターとスキャナー」をクリックします。
- 2) アンインストールするプリンタのアイコンを右クリックして、「デバイスの削除」を選択します。
- 3) 「デバイスの削除」の確認ダイアログで、[はい] ボタンをクリックします。
- 4) プリンタの欄のいずれかのアイコンをクリックして選択した状態にして「プリントサーバープロパティ」を選択します。
- 5) 「プリントサーバーのプロパティ」でドライバのタブを開き、[ドライバー設定の変更] ボタンをクリックします。  
※ OS のバージョンにより、この画面が表示されない場合があります。
- 6) [ドライバー設定の変更] ボタンのない、同様の画面が表示されます。削除するプリンタドライバを選択して、[削除] ボタンをクリックします。
- 7) 「ドライバーとパッケージの削除」ダイアログで「ドライバーとパッケージを削除する」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。
- 8) 「プリントサーバープロパティ」の確認ダイアログで「はい」をクリックします。
- 9) 「ドライバーパッケージの削除」ダイアログで「ドライバーパッケージ情報は収集されました」が表示されたら、[削除] ボタンをクリックします。
- 10) 「ドライバーパッケージの削除」ダイアログで「ドライバーパッケージは削除されました」が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。
- 11) 「プリントサーバーのプロパティ」画面でドライバが削除されたことを確認します。
- 12) USB ケーブルを抜きます。
- 13) コンピュータを再起動します。

## 4. 機能説明

### 4.1 用紙設定ダイアログ



<図 14 用紙設定ダイアログ>

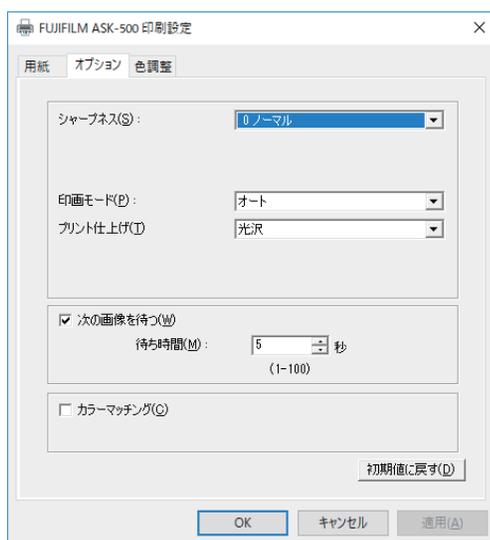
- 1) 用紙サイズ  
用紙のサイズを選択します。  
用紙サイズ別プリント画素数を表に示します。

用紙サイズ	プリント画素数 (dots)
L判 (127x89mm)	1550x1082 dots
KG判 (152x102mm)	1852x1232 dots
2L判 (127x178mm)	1550x2134 dots
A5判 (152x203mm)	1852x2434 dots
KG2 分割 タイプ 1 (152x51mmx2)	1852x1232 dots
KG2 分割 タイプ 2 (152x51mmx2)	1852x616 dots
15x5 (152x51mm)	1852x631 dots
15x15 (152x152mm)	1852x1833 dots
13x13 (127x127mm)	1550x1533 dots

- 2) マージンカットなし  
マージンカットの有無を設定します。  
設定が ON の場合、マージンカットなしで印画します。
- 3) プリント画素数  
各用紙サイズにプリントするための画素数を表示します。
- 4) プリントサイズ  
プリントサイズを表示します。
- 5) 用紙の向き  
用紙の向きを設定します。

- 6) 部数  
 設定値の数だけ同じ画像をプリントします。(設定範囲 1 - 999)  
 \* 通常複数ページプリントするときは例のようになります。  
 (例) 3 ページを 2 部印刷 出力結果：1p 1p 2p 2p 3p 3p  
 \* アプリケーションによっては、上記のように転送しない場合があります。  
 (例) 3 ページを 2 部印刷 出力結果：1p 2p 3p 1p 2p 3p になるように、アプリケーションが一部ずつ 2 回出力する。
- 7) 拡大 / 縮小率  
 拡大縮小の値を設定します。(設定範囲 25-400%)
- 8) 残量  
 接続されているプリンタのインクリボン残量をバーで表示します。  
 プリンタが接続されていない場合やプリンタからの情報が読み込めない場合は、グレーアウト表示となります。  
 ※ 用紙サイズで A5 判を選択した場合は、KG 判のプリントを行った場合に相当する残量が表示されます。  
 ※ 用紙サイズで A5 判を選択してプリントを行った場合、表示される残量は KG 判のプリントに相当した 2 枚ずつ減ります。
- 9) バージョン情報ボタン  
 プリンタドライバのバージョン情報を表示します。

## 4.2 オプション設定ダイアログ

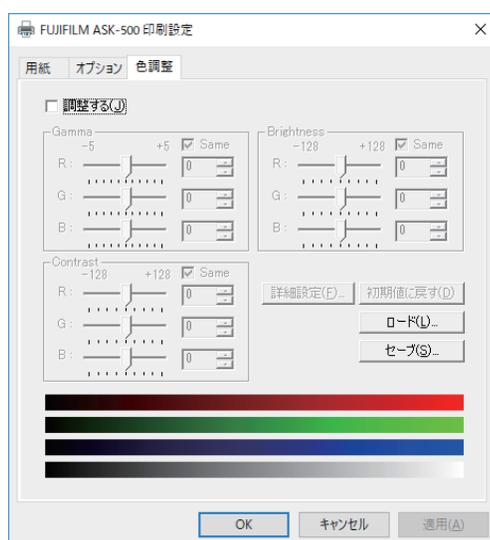


<図 15 オプション設定ダイアログ>

- 1) シャープネス  
 なし / -3 / -2 / -1 / 0 / 1 / 2 / 3  
 輪郭補正の強さを変更できます。  
 なし : 輪郭補正を行わない  
 -3 ~ 3 : 値が小さいと輪郭がやわらかくなります。  
 値が大きいと輪郭がシャープになります。
- 2) 印画モード  
 印画速度を設定します。選択値：オート

- 3) プリント仕上げ  
プリント仕上げを設定できます。選択値:光沢/マット
- 4) 次の画像を待つ  
設定が ON の場合、A5 判のメディアで、小判サイズを印画する場合に、次の画像を待つて同じインク面で印画するための待ち時間を設定します。  
設定が OFF の場合、待ち時間なしで印画します。  
※この設定は、プリントジョブの最後の画像の転送後の待ち時間を設定するものです。  
プリントジョブ内の画像間の待ち時間は固定（100 秒）です。
- 5) 待ち時間  
待ち時間を設定します。（設定範囲 1-100 秒）
- 6) カラーマッチング  
色の管理タブで設定されている ICC プロファイルにより、カラーマッチング処理を行います。  
色の管理タブで ICC プロファイルが設定されていない場合は、カラーマッチング処理が行われませんので、カラーマッチングを OFF に設定してください。
- 7) 初期値に戻す  
オプションダイアログ中の全ての調整値を初期値に戻します。

## 4.3 色調整



<図 16 色調整ダイアログ>

### 4.3.1 色調整ダイアログ

- 1) 調整する  
色調整を行う場合、チェックしてください。

2) Gamma

画像の中間調部の濃度を調整します。調整値 (-5 ~ +5)

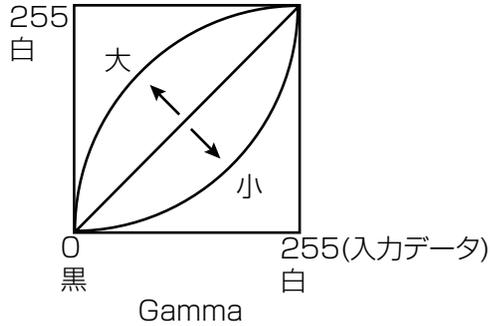
Gamma の値が小さいほど、中間調部が暗くなります。

Same チェックボックス

ON : R,G,B を同値に設定します。

OFF : R,G,B を異なった値に設定します。

(出力データ)



3) Brightness

画像のブライトネスを調整します。調整値 (-128 ~ +128)

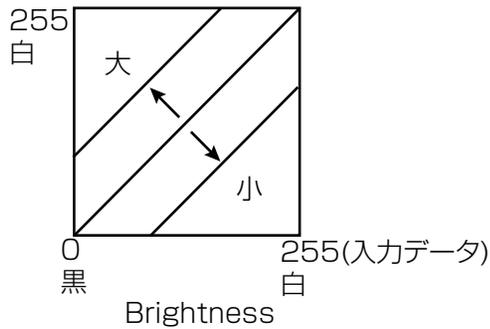
Brightness の値が小さいほど、画像全体が暗くなります。

Same チェックボックス

ON : R,G,B を同値に設定します。

OFF : R,G,B を異なった値に設定します。

(出力データ)



4) Contrast

画像のコントラストを調整します。調整値 (-128 ~ +128)

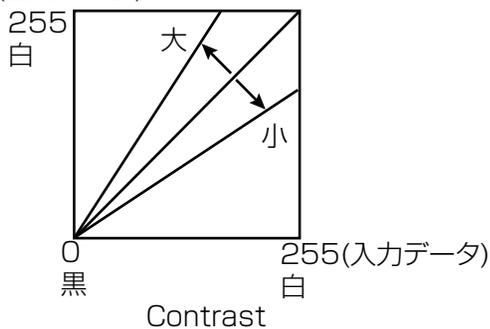
Contrast の値が大きいほど、画像のコントラストが強くなります。

Same チェックボックス

ON : R,G,B を同値に設定します。

OFF : R,G,B を異なった値に設定します。

(出力データ)

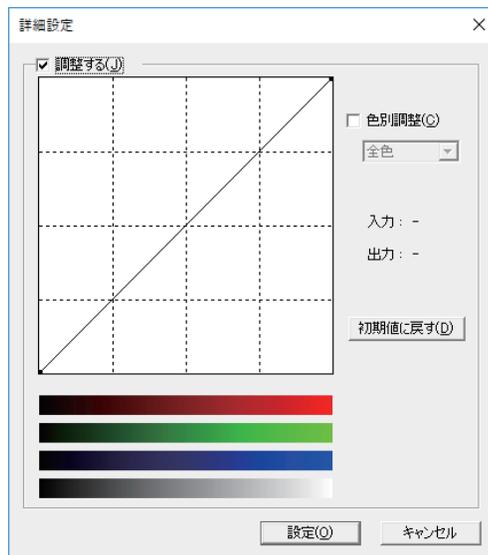


5) 詳細設定

トーンカーブで、より細かい色調整を行います。

- 6) 初期値に戻す  
色調整ダイアログの全ての調整値を 0 に戻します。
- 7) ロード  
色調整設定値ファイルを読み込みます。
- 8) セーブ  
色調整設定値を保存します。

### 4.3.2 詳細設定ダイアログ



<図 17 詳細設定ダイアログ>

- 1) 調整する  
色調整を行う場合、チェックしてください。
- 2) 色別調整  
ON：RGB 各色を個別に調整します。  
OFF：RGB 各色を同様に調整します。
- 3) 調整色選択  
色別調整時、調整色を選択します。
- 4) 入出力値表示  
調整ポイントの入力（調整前階調値）、出力（調整後階調値）を表示します。
- 5) 初期値に戻す  
全てのトーンカーブを (0,0) - (255,255) のリニアな直線に戻します。

## 5. エラー表示

No.	エラー表示	表示ボタン	処理内容
1	プリンタが接続されていません。	OK	OK ボタンをクリックし、プリンタを接続（プリンタの電源投入／I/F ケーブル接続）すると、印刷処理を再開します。
2	データ転送エラーです。	OK	OK ボタンをクリックするとダイアログが消え、プリントジョブが削除されます。プリンタの電源を入れ直した後、再度印刷処理を実行してください。
3	プリンターからのレスポンスがありません。 プリンターの電源を入れ直してください。		
4	プリンターにエラー (xxxx) が起こりました。 プリンターの電源を入れ直してください。	キャンセル	エラーを解除するとダイアログが消え、自動的に印刷処理を再開します。キャンセルボタンをクリックすると、印刷処理を中止します。プリンタ内の全てのジョブをキャンセルし、印刷処理を中止します。 ※ (xxxx) には数字が表示されます。
5	プリンタードライバーで選択した用紙サイズとインクリボンの組み合わせが違います。		
6	プリンターにインクリボンがセットされていません。(xxxx)		
7	インクリボンが終了しました。(xxxx)		
8	インクリボンエラー (xxxx) インクリボンを確認してください。		
9	インクリボンエラー (xxxx) インクリボンを確認して用紙を再装着してください。		
10	マージンカットボックスが装着されていません。(xxxx)		
11	プリンターに用紙がセットされていません。(xxxx)		
12	プリンティングユニットが開いています。(xxxx)		
13	用紙が終了しました。(xxxx)		
14	紙づまり (xxxx) インクリボンを確認して用紙を再装着してください。		
15	メカエラー (xxxx) インクリボンを確認して用紙を再装着してください。		
16	メカエラー (xxxx) プリンターの電源を入れ直してください。		
17	電気的エラー (xxxx) プリンターの電源を入れ直してください。		
18	プリンタードライバーの設定が正しくありません。		
19	転送画像サイズが範囲外です。		

## 6. 注意事項、その他

---

### 6.1 注意事項

- 1) スプールファイル用のハードディスクの確保  
スプールファイル用のハードディスクの容量を、使用されるプリンタと印画枚数にあわせ十分確保してください。不足した場合正しく印画できないことがあります。通常、スプールファイル用ドライブはウィンドウズシステムのドライブと同じドライブです。
- 2) プリンタ操作  
プリンタ操作については、本体取扱説明書を参照してください。  
印画データ転送中および印画実行中にプリンタの電源を切らないでください。  
やむなく、電源が OFF した場合、ホストコンピュータの再起動が必要となる場合があります。  
(印刷ドキュメントの削除が実行できない場合、ホストコンピュータの再起動が必要です。)
- 3) 色調整の適用範囲について  
色調整は背景を含む印画範囲全体に適用されます。
- 4) 「プリンタに直接印刷データを送る」の設定について  
プリンタに直接印刷データを送る設定を選択した場合、一部のアプリケーションでオブジェクトが正しく印画されない場合があります。この場合は、「印刷ジョブをスプールし、プログラムの処理を高速に行う」を選択して印刷を行ってください。  
プリンタに直接印刷データを送る設定：プリンタプロパティシート「詳細設定」ページ内
- 5) ホストコンピュータとプリンタの接続について  
データ転送中にインターフェースケーブルは抜かないでください。  
やむなくインターフェースケーブルが抜かれた場合は、1分以上の間隔を空けてから、接続を行ってください。  
間隔を空けずにケーブルを接続するとプリンタドライバが正常に動作しなくなる場合があります。
- 6) USB 接続するためのパソコン条件  
Windows 10 プレインストールタイプのパソコン、パソコンメーカーにより USB 動作が保証されているものをご使用ください。  
本プリンタは USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェース対応です。
- 7) USB ケーブルの接続  
プリンタドライバのインストール後に USB ケーブルを抜き差しする場合は、ケーブルを抜いてから 10 秒以上の間隔を空けてください。間隔をあけずに抜き差しを行うと正常に動作しない場合があります。
- 8) 印刷ジョブ  
データ転送中に、スプーラ内の印刷ジョブを削除しないでください。やむなく削除した場合は、プリンタが初期状態になるまで次の印刷を行わないでください。
- 9) 印刷部数  
一部のアプリケーションでは、プリンタドライバで設定した印刷部数が機能しない場合があります。アプリケーションの印刷ダイアログボックスから印刷部数の設定を行ってください。

- 10) 残量表示  
用紙タブ内の残量は、用紙タブが表示された時にプリンタから情報を読み込み、インクリボン残量をバー表示します。印刷中の場合は、正しい情報が取得できない場合があります。
- 11) 複数台接続  
プリンタを1つのパソコンに複数台接続すると、接続した台数分、新しいハードウェアの追加ウィザードが表示され、プリンタドライバのインストールが実行されます。接続したプリンタ分のプリンタドライバがインストールされます。
- 12) 印刷中のエラー  
印刷中に何らかのエラーが発生しても、PCにエラー表示されない場合があります。プリンタの前面インジケータの表示を確認し処置を行うと、印刷処理を再開します。プリンタの前面インジケータの表示と処置については、プリンタの取扱説明書を参照してください。
- 13) カラーマッチングの設定  
プリンタドライバでカラーマッチングをONに設定した場合でも、アプリケーションによってはカラーマッチング処理が有効とならないものもあります。  
また、アプリケーションによってはカラーマッチングをOFFに設定しても、カラーマッチングが有効となる場合があります。
- 14) 印刷実行時、“パラメータの値は無効です。”と表示された場合は、以下のような操作を行ってください。
  - a) システムプロパティのハードウェアタブより、デバイスマネージャを選択します。
  - b) ハードウェアの変更スキャンを実行します。
- 15) プリンタがスタンバイ状態の場合は、プリンタドライバのインストールが正しく行えないことがあります。通常状態でインストールを行ってください。
- 16) 用紙設定ダイアログで部数の設定は1枚から999枚までできますが、用紙サイズによって1ロールあたりの最大プリント枚数は異なります。
- 17) プリンタドライバをインストールしてから、プリンタを接続してください。  
プリンタドライバインストール完了後、再度コンピュータを再起動してください。  
また、アンインストール後に、再度プリンタドライバをインストールするときは、アンインストール後にケーブルを抜いてから、インストールを行ってください。
- 18) アンインストール時は、インストール時のUSBポートに接続してください。
- 19) 用紙サイズをKG2分割タイプ1、またはKG2分割タイプ2に設定した場合プリンタによりカット位置は多少上下にずれることがあります。

## 6.2 お客様の目的に合った使用法

### 6.2.1 プリント画の色調整をしたい場合

(以下の設定を行ってもモニター表示画像には反映されません。)

- 1) プリント画全体の濃度を濃く（暗く）したい場合  
色調整ダイアログの“Brightness”の値を小さくします。
- 2) プリント画のピントが甘い（コントラストが弱い）場合  
色調整ダイアログの“Contrast”の値を大きくします。  
画像のコントラストが強くなります。
- 3) プリント画の色目を変えたい場合  
色調整ダイアログの“Brightness”の値を変更します。  
赤みをつける：色調整ダイアログの“R”の値を大きくします  
緑みをつける：色調整ダイアログの“G”の値を大きくします  
青みをつける：色調整ダイアログの“B”の値を大きくします
- 4) プリント画の色調整を詳細に行う場合  
詳細設定ダイアログのグラフをマウスで動かし、画像全体の濃度を任意の  $\gamma$  曲線に調整することができます。  
入力値に対して、出力値を小さくすると濃度が高く（暗く）、大きくすると濃度が低く（明るく）なります。

### 6.2.2 低階調部のグレーバランスを調整したい場合

オプションタブ内にある「発色補正」を使用します。

Yellow の色味をとる : “B” の値を大きくします  
Magenta の色味をとる : “G” の値を大きくします  
Cyan の色味をとる : “R” の値を大きくします  
赤みをとる : “R” の値を小さくします  
緑みをとる : “G” の値を小さくします  
青みをとる : “B” の値を小さくします

## 6.3 禁止事項について

本ドライバに対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることを禁止いたします。

## 6.4 免責について

動作環境によっては正常に動作しない場合もあります。また本製品に関していかなる損害（逸失利益、特別な事情から生じる損害等）が発生しても、一切責任を負わないものとします。



**FUJIFILM**

富士フイルム株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3

イメージング事業部

012DC2109A 20.04-BX